

## 女性活躍支援

本格的な少子高齢社会を迎え、就労人口の減少が懸念される中、一昨年「女性の職業生活における活躍の推進に関する法律」が成立しました。本市においても約1700人の女性職員が行政サービス、看護、保育と様々な分野で活躍をしています。

岡崎らしさを次の新しい時代へ継承

夢ある新しい  
おかざき  
Dream Okazaki

岡崎市長  
内田 康宏

するためには、更なる女性の活躍が重要になっていきます。そのため本市では、女性が職業生活においてその能力を十分に発揮し、活躍できる環境づくりを進めています。

今年度新たな事業として、子育て世代の就労を支援している「あいちマザーズハローワーク」との共催により、女性が気軽に集え、個別相談ができる「マザーズ・りぶら・Job Cafe」を開催します（12ページ参照）。また、職場見学ツアーや託児付き就労相談会など就業意欲のある女性に対し、様々な側面から支援する取り組みを進めています。

こうした就労支援に加え、女性が働きながら安心して子育てや介護のできる環境整備を更に進め、仕事と家庭の両立を可能とする働き方改革の推進に取り組んでいきます。

